

2026年6月23日

報道機関 各位

中東ジャーナリスト 川上泰徳氏を迎えて RECNA 研究会「ガザ、イラン…中東の戦争と日本」開催 【日時】6月27日（土） 【場所】長崎大学核兵器廃絶研究センター

長崎大学核兵器廃絶研究センター（RECNA）では、中東ジャーナリストの川上泰徳氏をお迎えし、RECNA 研究会を開催いたします。本研究会は一般の皆様にはウェビナー形式でご参加いただく予定ですが、メディア関係者の皆様には、会場にて対面でご取材いただけます。

川上氏は、朝日新聞記者としてカイロ、エルサレム、バグダッドなどを拠点に、パレスチナ問題、イラク戦争、「アラブの春」、シリア内戦など、中東の激動を長年にわたり現場から取材してこられました。2015年からはフリーランスのジャーナリストとして活動を続けています。

近年では、2023年10月以降のガザ戦争を受け、パレスチナ・ヨルダン川西岸地区およびイスラエルで現地取材を行い、その記録をドキュメンタリー映画『壁の外側と内側 パレスチナ・イスラエル取材記』として発表されました。

今回の研究会では、「ガザ、イラン…中東の戦争と日本」と題し、30年以上にわたり中東を見続けてきた川上氏に、中東で連鎖する戦争の背景と現状についてお話しいただきます。あわせて、これらが日本の外交・安全保障、メディア、市民社会にどのような問いを投げかけているのかを考えます。

貴重な機会ですので、ぜひご取材賜りますようお願い申し上げます。

記

- 日時：2026年6月27日（土）18:00～20:00
- 場所：長崎大学核兵器廃絶研究センター 1階会議室

※スペースが限られておりますため、取材をご希望の方は、下記問い合わせ先まで事前にお知らせください。（締切：6月26日（金）17時）
なお、Zoom ウェビナーでのご視聴をご希望の方は、事前申込は不要です。
下記 URL よりご登録ください。

https://nagasaki-u-ac-jp.zoom.us/webinar/register/WN_dhqIEaWESb6-XFjkOFosfA

【本リリースに関するお問い合わせ先】
長崎大学核兵器廃絶研究センター事務室
TEL：095-819-2164 E-mail：recna_staff@ml.nagasaki-u.ac.jp